



愛宕っ子

令和3年7月20日

旭川市立愛宕小学校

学校だより 第4号

「習うより慣れる」～トリセツいらずの子どもたち

校長 横山 市子

今月は2学年ごとに体育館で朝会を行ったり、全校一斉に避難訓練を行ったりしました。昨年度の保護者アンケートと職員による学校評価の結果を受け、異学年で行動する機会が子どもたちの成長に結び付くとの考えから実施しました。現在の状況を踏まえ、いずれもマスク着用・ソーシャルディスタンス・短時間といった感染症対策を職員で共通理解しました。この経験は、2学期に予定している運動会や学習発表会など、今後の教育活動に生かしていけると考えます。

今年度2回目の参観日は、緊急事態対策措置期間中であつたことから、4月と同様に参観人数を学級の半分ずつ2回に分けた分散開催とさせていただきました。各学級の児童数が30名前後の本校では、保護者と合わせると50名を超えてしまいます。現在は、一つの密でも避ける事が望ましいとされるため、2回に分けて実施しました。蒸し暑い天候の中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。6年生保護者の皆様には、参観終了後、修学旅行の説明会を2回に分けて開催しました。9月1日、2日の実施日までの期間、本人と家族の体調管理と健康観察にご留意くださいますよう、お願いいたします。

10月に宿泊研修を行う5年生保護者の皆様へは、2学期に説明会を開催する予定です。後日改めてご案内いたします。

1学期は、「GIGAスクール構想」に基づき整備されたICT環境を有効に活用するために、職員研修の実施と授業での活用を全教職員で取り組みました。使いこなせるようになるためには、たくさん触れることが一番の近道と言えます。教職員の働き方改革という側面からも、ICT機器や校務支援ソフトの有効活用を目指しました。限られた予算と資源を大切に使うために、紙の資料配付をやめ、会議のペーパーレス化にも取り組みました。成果が数字になって表れるのが今から楽しみです。

ところで、実際に授業でICT機器を使ってみた子どもたちの状況はどうだったと思いますか？職員に聞いてみた、生の声を紹介します。

「校長先生、子どもたちはすごいです。」
「あつという間に使い方をマスターしていました。」
「私たちとは違って、トリセツなんかいらないうです。」
※トリセツ=取扱説明書、マニュアルのこと
「ものすごく集中していました。」
「学校へ来るのが楽しみになったという子どもがいます。」



教科だけではなく、1学期の振り返り・特別活動・読み聞かせなど、様々な場面でモニターテレビやタブレットを活用し、すべての学年学級でICT活用を実践することができました。子どもたちは使い方のルールをきちんと守り、楽しみながら学習しており、職員の声にもあるように、大人が危惧するほど抵抗なく進めることができました。

今後は、職員同士の情報交流を活発に行い、他の教科や活動場面に生かす取組や、より効果的な活用の方へと高める取組へステップアップしていきたいと考えます。

今年の夏休みは30日間と、例年よりも長い休みとなります。子どもたちの生活リズムに気を付け、健康な毎日を過ごせるようご家庭でもご留意ください。

学校運営協議会開催～7月15日

第1回学校運営協議会を開催し、今年度の学校経営・学力向上策・小中連携についてご説明し、ご意見をいただきました。今年度の委員の皆様をご紹介します。

会長 太田幸広 (愛宕東町内会長)
副会長 白田浩貴 (愛宕小PTA会長)
委員 林高辞 (旭川だいいち保育園園長)
委員 角谷秀一 (愛宕公民館館長)
委員 横山市子 (愛宕小学校長)

いじめ防止の取組

本校では、生徒指導部が中心となり「いじめ対策委員会」を開催し、積極的にいじめの認知に努めています。

5月 前期学校生活アンケート
6月 担任と児童との教育相談
6月30日 生徒指導交流会

上記の取組により、困っていることや悩んでいることを丁寧に聞き取り、教職員全員で共通理解を図り、解決に向け指導に当たりました。訴えの合った児童に再度聞き取りした結果、現在いじめの認知件数はゼロであることをご報告します。今後も学校全体で未然防止・早期発見・早期解決に努めます。

水泳授業を行っています

1年生は心電図検査実施後の2学期の実施になりますが、その他の学年は、水泳授業を行っています。昨年度同様に、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、放課後や土・日、夏休み期間中のプール開放はなく、学校の授業のみでの使用となりますが、7月6日（火）の3年生を皮切りに水泳授業がスタートしています。実施する上での制限は多いのですが、最近は気温の高い日も続き、児童たちは気持ちよさそうにプールでの学習を行っています。



相談窓口のお知らせ

夏休みになると、子どもたちの生活は家庭が中心になってきます。ご家庭において、子どもたちの様子に変化や不安を感じることがありましたら、遠慮なく学校へ相談していただきたいと思います。なお、学校以外の相談窓口が開設されています。子どもだけではなく、保護者の相談も可能な窓口もあります。

【旭川市の相談窓口】

- ◆旭川市子ども総合相談センター（旭川市10条通11丁目）
- ＜電話番号＞ 0166-26-5500
- ＜子どもホットライン＞ 0120-528-506（こんにちはコール）
- ＜受付時間＞ 月・木 8:45～20:00 火・水・金 8:45～17:15

主な相談窓口（北海道）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル） （メール相談）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120-3882-56 （0120-0-78310） doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれないなど、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちはやく）	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 （12/29～1/3除く）	18歳までの子どもが電話・チャットで悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 （SACRACH さくらこ）	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 （土日祝、12/29～1/3除く）	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター	北海道総合政策部	0120-501-507	毎日24時間対応	新型コロナウイルス感染症について相談できます。

8月の予定

- | | |
|--------------------|------------------------------------|
| 8日（日）山の日 | 24日（火）クラブ活動 |
| 9日（月）振替休日 | 26日（木）委員会 |
| 10日（火）学校閉庁日（～13日） | 30日（月）眼科健診（1・3・5年）
外国語活動サポーター来校 |
| 16日（月）諸費引落日 | 31日（火）修学旅行結団式（6年）
ALT来校 |
| 20日（金）始業式（給食あり） | |
| 23日（月）教育実習開始（～17日） | |

【学校閉庁日について】

夏休み期間中に旭川市内小中学校では学校閉庁日を設けます。愛宕小学校は8月10日～13日までの4日間となります。体育館の開放事業等も中止となりますので御了承ください。